

研修スケジュール（介護職員初任者研修課程）（通信・通学）

コース名 メディカル朋株式会社 介護職員初任者研修 定員 20名

年月日	科目番号、項目番号、科目名、項目名	講師名	時間		実習有無、通信課題配布	
11/13(月)		開講式・オリエンテーション	高木 雄介	18:30-19:00	0.5h	無
	(1)①	多様なサービスと理解		19:00-22:00	3h	
	(1)②-1	介護職の仕事内容や働く現場の理解		22:00-23:00	1h	
11/14(火)	(1)②-2	介護職の仕事内容や働く現場の理解	高木 雄介	19:00-21:00	2h	無
	(2)①-1	人権と尊厳を支える介護		21:00-23:00	2h	
11/15(水)	(2)①-2	人権と尊厳を支える介護	高木 雄介	19:00-21:00	2h	無
	(2)②-1	自立に向けた介護	西 麗華	21:00-23:00	2h	
11/16(木)	(2)②-2	自立に向けた介護	西 麗華	19:00-20:00	1h	無
	(3)①	介護職の役割、専門性と多職種との連携		20:00-22:00	2h	
	(3)②-1	介護職の職業倫理		22:00-23:00	1h	
11/17(金)	(3)②-2	介護職の職業倫理	西 麗華	19:00-20:00	1h	無
	(3)③	介護職における安全の確保リスクマネジメント	上中 水英	20:00-21:00	1h	
	(3)④	介護職の安全		21:00-22:00	1h	
	(4)①-1	介護保険制度		22:00-23:00	1h	
11/20(月)	(4)①-2	介護保険制度	上中 水英	19:00-22:00	3h	無
	(4)②-1	医療との連携とリハビリテーション		22:00-23:00	1h	
11/21(火)	(4)②-2	医療との連携とリハビリテーション	上中 水英	19:00-21:00	2h	無
	(4)③	障がい者総合支援制度及びその他制度	中井 蘭	21:00-23:00	2h	
11/22(水)	(5)①	介護におけるコミュニケーション	中井 蘭	19:00-22:00	3h	無
	(5)②-1	介護におけるチームコミュニケーション		22:00-23:00	1h	
11/23(木)	(5)②-2	介護におけるチームコミュニケーション	中井 蘭	19:00-21:00	2h	無
	(6)①-1	老化に伴う心と体の変化と日常	王 鴻菲	21:00-23:00	2h	
11/24(金)	(6)①-2	老化に伴う心と体の変化と日常	王 鴻菲	19:00-20:00	1h	無
	(6)②	高齢者の健康		20:00-23:00	3h	
11/27(月)	(7)①	認知症を取り巻く状況	高木 雄介	19:00-20:00	1h	無
	(7)②	医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理		20:00-22:00	2h	
	(7)③-1	認知症に伴う心と体の変化と日常	西 麗華	22:00-23:00	1h	

		生活				
11/28(火)	(7)③-2	認知症に伴う心と体の変化と日常生活	西 麗華	19:00-20:00	1h	無
	(7)④	家族への支援		20:00-21:00	1h	
	(8)①	障がいの基礎的理解	南田 紀子	21:00-22:00	1h	
	(8)②	障がいの医学的側面、生活障がい、心理、行動、かかわり支援等の基礎的知識	南田 紀子	22:00-23:00	1h	
11/29(水)	(8)③	家族の心理、かかわり支援の理解	南田 紀子	19:00-20:00	1h	無
	(9)①	介護の基本的な考え方		20:00-23:00	3h	
11/30(木)	(9)②	介護に関するこころのしくみの基礎的理解	上中 水英	19:00-22:00	3h	無
	(9)③-1	介護に関するからだのしくみの基礎的理解		22:00-23:00	1h	
12/1(金)	(9)③-2	介護に関するからだのしくみの基礎的理解	上中 水英	19:00-22:00	3h	無
	(9)④-1	生活と家事	王 鴻菲	22:00-23:00	1h	
12/4(月)	(9)④-2	生活と家事	王 鴻菲	19:00-21:00	2h	無
	(9)⑤-1	快適な居住環境整備と介護		21:00-23:00	2h	
12/5(火)	(9)⑤-2	快適な居住環境整備と介護	王 鴻菲	19:00-20:00	1h	無
	(9)⑥-1	整容に関連したこころとからだの仕組みと自立に向けた介護		20:00-23:00	3h	
12/6(水)	(9)⑥-2	整容に関連したこころとからだの仕組みと自立に向けた介護	王 鴻菲	19:00-23:00	4h	無
12/7(木)	(9)⑥-3	整容に関連したこころとからだの仕組みと自立に向けた介護	王 鴻菲	19:00-20:00	1h	無
	(9)⑦-1	移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		20:00-23:00	3h	
12/8(金)	(9)⑦-2	移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	王 鴻菲	19:00-23:00	4h	無
12/11(月)	(9)⑦-3	移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	王 鴻菲	19:00-21:00	2h	無
	(9)⑧-1	食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	飯倉 真規	21:00-23:00	2h	
12/12(火)	(9)⑧-2	食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	飯倉 真規	19:00-23:00	4h	無
12/13(水)	(9)⑧-3	食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	飯倉 真規	19:00-22:00	3h	無
	(9)⑨-1	入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		22:00-23:00	1h	
12/14(木)	(9)⑨-2	入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	飯倉 真規	19:00-23:00	4h	無
12/15(金)	(9)⑨-3	入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	飯倉 真規	19:00-23:00	4h	無
12/18(月)	(9)⑩-1	排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	飯倉 真規	19:00-23:00	4h	無

12/19(火)	(9)⑩-2	排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	飯倉 真規	19:00-22:00	3h	無
	(9)⑪-1	睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	南田 紀子	22:00-23:00	1h	
12/20(水)	(9)⑪-2	睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	南田 紀子	19:00-21:00	2h	無
	(9)⑫-1	死にゆく人に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護		21:00-23:00	2h	
12/21(木)	(9)⑫-2	死にゆく人に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	南田 紀子	19:00-20:00	1h	無
	(9)⑬-1	介護課程の基礎的理解	飯倉 真規	20:00-23:00	3h	
12/22(金)	(9)⑬-2	介護課程の基礎的理解	飯倉 真規	19:00-20:00	1h	無
	(9)⑭-1	総合生活支援技術演習		20:00-23:00	3h	
12/25(月)	(9)⑭-2	総合生活支援技術演習	飯倉 真規	19:00-23:00	4h	無
12/26(火)	(2)③	人権啓発に係る基礎知識	彭 飛	19:00-21:00	2h	無
	(10) ①-1	振り返り	中井 蘭	21:00-23:00	2h	
12/27(水)	(10) ①-2	振り返り	中井 蘭	19:00-20:00	1h	無
	(10)②	就業への備えと研修修了後における事例、試験		20:00-21:00	1h	
		修了評価		21:00-22:00	1h	
		閉講式		22:00-22:30	0.5h	

※大阪府に実績報告がなされるまで、自らのホームページで情報開示を継続しておくこと。

※研修開始時には、開講式・オリエンテーションを実施すること。

※「(1)職務の理解」は研修開始直後の科目として実施し、「(10)振り返り」は修了評価前の最終科目として実施すること。ただし、「(2)③人権啓発に係る基礎知識」は除く。

※通信学習の方法による場合は、通信課題の配布とその提出期限を記載すること。

研修スケジュール（介護職員初任者研修課程）（通信・通学）

コース名 梅田8月コース 定員 40名

年月日 レポート提出期限	科目番号、項目番号、科目名、 項目名	講師氏名	時間	実習実施の有無 通信課題の配布
(例) ○年○月○日()	(2)③ 開講式・オリエンテーション 人権啓発に係る基礎知識		9:30～10:00 0.5h 10:00～12:00 2h	通信課題 (2)(3)(4)(5)配布
○年○月○日()	(1)① 多様なサービスと理解 (1)② 介護職の仕事内容や働く 現場の理解		10:00～12:00 2h 13:00～17:00 4h	実習
○年○月○日() レポート提出期限	(2)① ○○○○ (2)② ○○○○		○:○～○:○ ○h ○:○～○:○ ○h	通信課題 (6)(7)(8)(9)配布
○年○月○日()	(3)① ○○○○ (3)② ○○○○ (3)③ ○○○○ (3)④ ○○○○		○:○～○:○ ○h ○:○～○:○ ○h ○:○～○:○ ○h	
○年○月○日()	(4)① ○○○○ (4)② ○○○○ (4)③ ○○○○			
○年○月○日()	(5)① ○○○○ (5)② ○○○○			
○年○月○日() レポート提出期限	(6)① ○○○○ (6)② ○○○○			
○年○月○日()	(7)① ○○○○ (7)② ○○○○ (7)③ ○○○○ (7)④ ○○○○			
○年○月○日()				
○年○月○日()				
○年○月○日()				
○年○月○日()	(10) 振り ① 就業 (10) 後 ②			
○年○月○日()	修了評価筆記試験 試験結果集計・採点・ 合否発表 (不合格者補習) (再試験)		10:00～11:00 1h 11:00～12:00 1h 13:00～14:00 1h 14:00～15:00 1h	
予備日 ○年○月○日()	不合格者補習 再試験		10:00～11:00 1h 11:00～12:00 1h	
○年○月○日()	閉講式		○:○～○:○ h	

① 実習を組み入れることができる科目は、「(1)職務の理解」及び「(10)振り返り」のみとする。この場合、各科目のすべての項目又は一部の項目のみを実習にあてることもできる。

② 通信学習可能時間は、別紙3に定める通信形式で実施できる時間数を上限とすること。

③ 課題の配付からレポートの提出期限までの日数は10日以上あけること。
なお、提出回数は複数に分けて実施すること。

④ 「(1)職務の理解」は研修開始直後の科目として実施し、「(10)振り返り」は修了評価前の最終科目として実施すること。ただし、「(2)③人権啓発に係る基礎知識」は除く。

⑤ 1人の講師が担当する項目数は6項目以内とすること。

⑥ 実技演習を要する科目・項目については、受講生が20名を超えた場合、補助者として講師を配置すること。

⑦ 1研修において修了評価者が担当する受講者数が20名を超える場合、修了評価者を1名以上追加すること。

- ※大阪府に実績報告がなされるまで、自らのホームページで情報開示を継続しておくこと。
- ※研修開始時には、開講式・オリエンテーションを実施すること。
- ※「(1)職務の理解」は研修開始直後の科目として実施し、「(10)振り返り」は修了評価前の最終科目として実施すること。ただし、「(2)③人権啓発に係る基礎知識」は除く。
- ※通信学習の方法による場合は、通信課題の配布とその提出期限を記載すること。